

科学研究費助成事業(科学研究費補助金)研究成果報告書

平成 25 年 5 月 30 日現在

機関番号:10102 研究種目:基盤研究(C) 研究期間:2009~2012

課題番号:21530969

研究課題名(和文) ヴィジュアルテキストを創造的に読む力を育てる教材開発・授業開発 研究課題名 (英文) Development of teaching materials and class design for improving

creative interpretation skills of visual texts.

研究代表者

鹿内 信善(SHIKANAI NOBUYOSHI) 北海道教育大学・教育学部・教授

研究者番号: 20121387

研究成果の概要(和文): 本研究の最大の目的は、「ヴィジュアルテキストの創造的読みを支援 する授業モデル」をつくることである(授業開発)。この目的を達成するために絵図及び写真を 用いた数多くのヴィジュアルテキストを開発した(教材開発)。開発したヴィジュアルテキスト を活用し、以下の成果をあげた。看図作文方式を用いた物語作文指導法のシリーズ化。景観教 育・社会科教育に役立つ授業モデルの提案。さらに研究の副産物として「書」と「美術」をつ なぐ教科横断的な授業モデルも構成した。

研究成果の概要(英文): The primary objective of our study was to construct a new class model for supporting the creative interpretation of visual texts. To achieve this objective, we developed many visual texts with original pictures and/or photographs which were utilized to achieve the following: (1) To develop a series of methods for writing an original story based on Adopting the Figurative-sign-interpretation Approach. (2) To propose a class model to improve landscape education and social studies education. In addition, our study generated a product in that we have developed a cross-curricular program as a synthesis of the "Japanese calligraphy" class and "art" class.

交付決定額

(金額単位:円)

	直接経費	間接経費	合 計
2009 年度	1, 200, 000	360, 000	1, 560, 000
2010 年度	800, 000	240, 000	1, 040, 000
2011 年度	600, 000	180, 000	780, 000
2012 年度	700, 000	210,000	910, 000
総計	3, 300, 000	990, 000	4, 290, 000

研究分野:社会科学

科研費の分科・細目:教育学・教科教育学

キーワード: 教材開発・授業開発・看図作文・ヴィジュアルテキスト・ヴィジュアルリテラシ

ー・創造的読み

1. 研究開始当初の背景
たとえば、フィンランドの国語教科書は、
そのほとんどのページにヴィジュアルテキストのでいる。また、ヴィジュアルテキストのでいる。また、ヴィジュアルテキストを含んでいる。また、ヴィジュアルテキストを含んでいる。また、ヴィジュアルテキストを含んでいる。

ストを読み解くことによって答えを出させる発問も数多く設けられている。中国の国語(語文)教育では、とくに「みる」活動が重視されている。中国語では「みる」は「看」と表記される。ヴィジュアルテキストを読み解く活動は「看図」とよばれる。中国の国語教育では、看図作文・看図説話・看図選詞など、「看る」ことを重視したさまざまな活動が取り入れられている。

日本では、大村はまの「文字のない絵本を 読み解かせる」、先駆的実践がある。また、 絵を見てお話させたり、作文を書かせたりす る教材を含んだ国語教科書も出版されてい る。さらに、動画リテラシーに関する研究も なされている。しかし、本研究開始当初はヴィジュアル・リテラシーの育成を体系的に行 う試みはいまだなされていなかった。

(2)「創造的読み」について

「創造的読み」については、大正期の山路 兵一の「読書創造」や、大村はまの「生産的 読み」の実践など、さまざまなかたちでの指 導実践がなされてきている。現代の、「読者 論にたつ読みの指導」などにも「創造的読み」 に近いものが取り入れられている。研究代表 者鹿内(2007)は、創造的読みの教育史をまと めるとともに、創造的読みのあたらしい指導 方法も提案している。しかし、ヴィジュアル テキストの読解と創造的読みを融合させる ことは研究の緒についたばかりであった。

2. 研究の目的

本研究の最大の目的は、「ヴィジュアルテキストの創造的読みを支援する授業モデル」をつくることである。そのためにまず、創造的読みを可能にするヴィジュアルテキストを作成する。ヴィジュアルテキストとしては、絵図と写真を用いる。絵図をテキストにした授業と写真をテキストにした授業と写真をテキストにした授業と写真をデルを構成する。従来のわれわれの

研究では、実際の教室で実験実践を繰り返すことにより、追試可能性の高い授業モデルを提案してきている。これは、教室で活用しやすい研究成果を生み出す有効な方法である。そこで実験実践を反復することにより授業モデルを提案していく。さらに、各地の教員を対象とした「出前ワークショップ」あるいは「公開授業」を開催し、研究成果の社会的有用性を確認していく。

3. 研究の方法

(1) 創造的読みの対象となるヴィジュアルテキストの作成

われわれのこれまでの研究で、創造的読みに適したヴィジュアルテキストの条件が明らかになりつつある。本研究でも、適度な「曖昧」を備えた、多様な絵図テキスト・写真テキストを作成していく。これは美術教育を専攻している研究協力者石田とともに行う。

(2) 絵図をテキストにした創造的読みの授業モデル

基本的には、研究代表者鹿内が提案している「あたらしい看図作文」を発展させた授業モデルをつくる。まず、新学習指導要領国語第1~2学年の指導内容に対応する、「創造的看図作文(=ヴィジュアルテキストの創造的読み)の授業モデル」を開発する。また、小学校3年生以上を学習者にした研究も行う。(3)写真をテキストにした創造的読みの授業モデル

ヴィジュアルテキストを創造的に読み解く能力の「活用」に関わる研究も行う。まず「まちづくり教育」をテーマにした授業モデルを構成する。学習者は大学生であるが、研究成果を社会科教育に活用する方途も探っていく。

(4)研究成果の社会的有用性の確認 開発した授業モデルに基づく公開授業・ワークショップ等を複数回開催していく。

4. 研究成果

(1)絵図をテキストにした創造的読みの授業 モデル

国語の学習指導要領では、指導内容に物語 作文を書かせることを含んでいる。しかしこ れまで、体系化された、物語作文指導方法は 確立されていない。そこで筆者らは、看図作 文を活用し、物語作文指導をシリーズ化する ことを試みた。実験的実践を反復することに より、「シリーズ化した看図作文授業モデル」 の、「物語作文指導法としての有効性」を確 かめた。

(2)写真をテキストにした創造的読みの授業モデル

ヴィジュアルテキストを創造的に読み解く能力の「活用」に関わる研究も行った。これらの研究では写真テキストを創造的に読み解かせる方法を開発した。このテーマに関しても、実験的実践を反復することにより、景観教育・社会科教育(とくに見学指導)に役立つ授業モデルを提案した。さらに、研究の副産物として、「書」と「美術」をつなぐ教科横断的な授業のモデルも構成した。ヴィジュアルテキストの創造的読みは、さまざまな教科の授業づくりに活用可能であることを確かめた。

(3)研究成果の社会的有用性の確認

開発した授業モデルに基づく,ワークショップ及び公開授業を行った。ワークショップは愛知県H小学校で,全教員を対象にして行った。公開授業は北海道H小学校において,3つの学年で看図作文授業を公開した。さらに,協同教育学会・累積科学国語教育研究会においてワークショップを行った。これらの活動によって,研究成果を社会的に活用できるものにした。

5. 主な発表論文等

(研究代表者,研究分担者及び連携研究者に は下線)

[雑誌論文] (計 30 件)

- ① <u>鹿内信善</u>,読書と作文のまちづくり,月 刊国語教育研究,日本国語教育学会,査 読無,489,2013,36-37
- ② <u>鹿内信善</u>,石川清英,伊藤裕康,石田ゆき,伊藤公紀,ヴィジュアルテキストの 読解指導を取り入れた大学授業の改善 (VIII)—「まちづくり概論」の導入部分の教 材づくり・授業づくり—,道都大学紀要・美術学部,査読無,39号,2013,39-58
- ③ <u>石川清英</u>, <u>伊藤裕康</u>, 石田ゆき, <u>伊藤公</u> <u>紀</u>, <u>鹿内信善</u>, ヴィジュアルテキストの 読解指導を取り入れた大学授業の改善 (VII)—「水」をキーワードにした「まちづ くり概論」授業の追実施—, 道都大学紀 要・美術学部, 査読無, 39 号, 2013, 59-74
- ④ <u>鹿内信善</u>, <u>伊藤裕康</u>, <u>石川清英</u>, 石田ゆき, <u>伊藤公紀</u>, ヴィジュアルテキストの 読解指導を取り入れた大学授業の改善 (IX)—「くらしと景観」と「まちづくり概論」の接続—, 道都大学紀要・美術学部, 査読無, 39 号, 2013, 75-89
- ⑤ 石田ゆき,<u>石川清英</u>, 兒玉重嘉,<u>伊藤裕</u>康,<u>鹿内信善</u>,看図作文方式を活用した 絵本づくりの授業開発—小学校 1 年生で の実践—,道都大学紀要・美術学部,査 読無,39号,2013,91-104
- (6) 伊藤公紀,渡辺聡,石田ゆき,兒玉重嘉, 伊藤裕康,鹿内信善,小学校低学年用看 図作文の授業開発(IV)—フレームワーク の付与による小学校第2学年の実践—, 札幌大学総合論叢,査読無,34号,2012, 153-170
- ⑦ <u>鹿内信善</u>, 兒玉重嘉, 石田ゆき, 森寛, 小学校低学年用看図作文の授業開発

- (Ⅲ)—小学校1年生2学期の実践—,北海道教育大学紀要・教育科学編,査読無,63巻,1号,2012,83-98
- ⑧ <u>鹿内信善</u>, <u>石川清英</u>, <u>伊藤裕康</u>, 石田ゆき, <u>伊藤公紀</u>, ヴィジュアルテキストの読解指導を取り入れた大学授業の改善(VI)-「水」をキーワードにした「まちづくり概論」の授業づくり(その2)-, 道都大学紀要・美術学部, 査読無, 38 号, 2012, 47-68
- ⑨ 伊藤公紀,石田ゆき,伊藤裕康,石川清 英,鹿内信善,看図作文授業の追試研究 (VI) -学習者による看図作文用絵図の 創作の試み-,札幌大学総合論叢,査読 無,33号,2012,163-188
- ⑩ 伊藤公紀,森寛,兒玉重嘉,石田ゆき, 鹿内信善,看図作文授業の追試研究(V) -大学生の作文意欲向上をめざした試み -,札幌大学総合論叢,査読無,32号, 2011,163-181
- ① <u>鹿内信善</u>, <u>石川清英</u>, <u>伊藤裕康</u>, 石田ゆき, <u>伊藤公紀</u>, ヴィジュアルテキストの 読解指導を取り入れた大学授業の改善 (V)—「水」をキーワードにした「まちづくり概論」の授業づくりー, 道都大学紀 要・美術学部, 査読無, 37 号, 2011, 67-84
- ② 伊藤公紀,石田ゆき,渡辺聡,田籠千夏, 伊藤裕康,鹿内信善,看図作文授業の新たな展開(II)ー作文能力が高い学習者に対する継続的支援の試みー,札幌大学総合論叢,査読無,31号,2011,147-177
- ③ 伊藤公紀, 兒玉重嘉, 石田ゆき, 伊藤裕 康, 鹿内信善, 看図作文授業の多様化の 試みーキャラクターへの視点移動を伴っ た作文指導ー, 札幌大学総合論叢, 査読 無, 31号, 2011, 131-145
- ④ <u>鹿内信善</u>,渡辺聡,石田ゆき,<u>伊藤公紀</u>, 看図作文の授業開発(XⅢ)-「教職実践

- 演習」への活用可能性-, 北海道教育大学紀要・教育科学編, 査読無, 61 巻, 2号, 2011, 165-179
- (1) 伊藤公紀,渡辺聡,石田ゆき,稲岡亜佑 美,伊藤裕康,鹿内信善,看図作文授業 の追試研究(IV)—教育実習生による看図 作文指導の実践—,札幌大学総合論叢, 査読無,30号,2010,46-69
- (6) <u>鹿内信善</u>,渡辺聡,石田ゆき,<u>伊藤公紀</u>, 小学校低学年用看図作文の授業開発 (I)-クローズ法の検討-,北海道教育大 学紀要・教育科学編,査読無,61 巻,1 号,2010,167-180
- ・ <u>鹿内信善</u>,渡辺聡,<u>伊藤公紀</u>,石田ゆき, 小学校低学年用看図作文の授業開発 (II)—問答法の検討—,北海道教育大学紀 要・教育科学編,査読無,61 巻,1 号, 2010, 181-195
- (8) <u>伊藤公紀</u>, 兒玉重嘉, 石田ゆき, <u>鹿内信善</u>, 看図作文授業の新たな展開-イメージを生成する力とそれを読み解く力を育てる-, 札幌大学総合論叢, 査読無, 29 号, 2010, 74-97
- ⊕ <u>伊藤公紀</u>,石田ゆき,兒玉重嘉,<u>鹿内信</u> 善,看図作文授業の追試研究(Ⅲ)-「キャラクター設定法」を用いた小学校第 5 学年における実践-,札幌大学総合論叢, 査読無,29号,2010,53-74
- ② 伊藤裕康, 石川清英, 伊藤公紀, 石田ゆき, 鹿内信善, ヴィジュアルテキストの 読解指導を取り入れた大学授業の改善 (IV) 「花時計」を教材とした「景観行 政論」の追実施ー, 道都大学紀要・美術学部, 査読無, 36号, 2010, 21-46
- ② <u>伊藤裕康</u>, <u>石川清英</u>, 石田ゆき, <u>伊藤公</u> <u>紀</u>, <u>鹿内信善</u>, ヴィジュアルテキストの 読解指導を取り入れた大学授業の改善 (Ⅲ)-「景観行政論」導入部分の追実施-,

道都大学紀要·美術学部, 查読無, 36 号, 2010, 11-19

- ② <u>鹿内信善</u>,石田ゆき,兒玉重嘉,看図作 文の授業開発(XII)ーキャラクター設定法 のシリーズ化ー,北海道教育大学紀要・ 教育科学編,査読無,60巻,2号,2010, 141-156
- ② <u>鹿内信善</u>, 尾関俊浩, 安達聖, ヴィジュアル・リテラシーの授業開発(VI)-見学事前指導への活用-, 北海道教育大学紀要・教育科学編, 査読無, 60 巻, 2 号, 2010, 125-140
- 母藤公紀,橋本浩志,栗原裕一,石田ゆき,<u>鹿内信善</u>,看図作文授業の追試研究(Ⅱ)-「行事作文」を活性化させる授業の小学校第5学年における実践-,札幌大学総合論叢,査読無,28号,2009,189・210
- ② 伊藤公紀,石田ゆき,綾部光洲,<u>鹿内信善</u>,ヴィジュアル・リテラシーの授業開発(V)-「書」と「美術」の教科横断的授業の試み-,札幌大学総合論叢,査読無, 28号,2009,165-187
- ⑩ <u>鹿内信善</u>, 綾部光洲, ヴィジュアル・リテラシーの授業開発-「書」教育に対する活用-, 北海道教育大学紀要・教育科学編, 査読無, 60 巻, 1号, 2009, 305-320
- ② <u>鹿内信善</u>, ヴィジュアルテキストの創造 的読み, 読書科学, 日本読書学会, 査読 無, 52 巻, 4 号, 2009, 175-178
- ② <u>鹿内信善</u>, 学び合いながら書きつないでいく授業の提案, 月刊国語教育研究, 日本国語教育学会, 査読無, 448, 2009, 4-9
- ② <u>鹿内信善</u>,石田ゆき,兒玉重嘉,栗原裕一,看図作文の授業開発(XI)→ストーリーコーチング機能を高めた絵図の作成→, 北海道教育大学紀要・教育科学編,査読無,60巻,1号,2009,337-352
- ⑩ 鹿内信善, 石田ゆき, 伊藤裕康, 栗原裕

一, 真家恭子, <u>石川清英</u>, 看図作文の授業開発(X)—メルヘンスケープ法の試み—, 北海道教育大学紀要・教育科学編, 査読無, 60巻, 1号, 2009, 321-336

[学会発表](計2件)

- ① <u>鹿内信善</u>, やる気を育てる看図作文の授業づくり, 累積科学国語教育研究会(招待講演), 2012年2月11日, 札幌市白石区民センター
- ② <u>鹿内信善</u>,協同学習ツールとしての看図 作文—楽しみながら,助け合いながら高 める書く力—,日本協同教育学会,2010 年9月4日,山口県立大学

[図書] (計2件)

- ① <u>鹿内信善</u>, ナカニシヤ出版, 協同学習ツ ールのつくり方いかし方—看図アプロー チで育てる学びのカー, 2013, 138
- ② <u>鹿内信善</u>, 溪水社, 看図作文指導要領— 「みる」ことを「書く」ことにつなげる レッスン—, 2010, 22
- 6. 研究組織
- (1)研究代表者

鹿内 信善(SHIKANAI NOBUYOSHI) 北海道教育大学・教育学部・教授 研究者番号: 20121387

(2)研究分担者

伊藤 公紀 (ITOH KOHKI) 札幌大学・経営学部・教授 研究者番号:80265123

(3)研究分担者

伊藤 裕康 (ITOH HIROYASU) 道都大学・美術学部・准教授 研究者番号: 20295926

(4)研究分担者

石川 清英 (ISHIKAWA KIYOHIDE)

道都大学・美術学部・講師

研究者番号: 40405692